



# 京都が舞台の マンガ・小説コーナー



京都大百科事典ゾーンに新しいコーナーができました。  
京都を舞台にしたマンガ・小説が時代ごとに並んでいます。  
マンガは貸出できるものと図書館内でいつでも読めるものがありますよ！

新たな憩いの場  
発見！

うそー！

やったー！



## 古代

『陰陽師』  
『とりかえ・ばや』

## 中世

『イシュタルの娘』  
『へうげもの』

ほかにもたくさん  
そろっています！

## 近世

『アサギロ』  
『新撰組異聞PEACE MAKER』

## 近現代

『京都寺町三条のホームズ』  
『舞妓さんちのまかないさん』

館内

このマークの本は  
いつでも読めます！

# Teen's Info

ティーンズコーナー情報紙  
年4回発行の季刊紙です。

2023春 vol.28

(公財)京都市生涯学習振興財団  
Ukyo Central Library UC  
京都市右京中央図書館 Lib

2023.4 発行  
京都市右京中央図書館 <https://www2.kyotocitylib.jp>  
〒616-8104 京都市右京区太秦下刑部町12番地  
☎ 075 (871) 5336  
休館日: 火曜日 年末年始  
開館時間: 平日...午前9時30分~午後8時  
土日祝...午前9時30分~午後5時

新しく入った本から、本の主人公を紹介します。 書影は、「版元ドットコム」ほか、使用可能な画像です。

# その名は、 主人公



見習い図書館員  
“健介”

『虹いろ図書館  
司書先輩と見習いのぼく』  
櫻井とりお／著 河出書房新社



中学生兼  
“雪”  
ブイカーリーカフェ店員

『ごはん食べにおいでよ』  
小手鞠 るい／作 講談社



下宿すみれ荘の  
“管理人”  
“悟”

『すみれ荘ファミリア』  
凧良ゆう／著 講談社



- その他にも・・・etc
- 『鐘を鳴らす子供たち』  
古内 一絵／作 小峰書店
  - 『碧と花電車の街』  
麻宮 ゆり子／著 双葉社
  - 『墮落論』  
坂口 安吾／作 理論社
  - 『捧げ華』  
緋紗羅／著 KADOKAWA
  - 『犬がいた季節』  
伊吹 有喜／著 双葉社

横浜の名門ミッションスクールに通うりんは夜になると人力車を引く車夫として働いていた。“悪魔からの手紙”の謎を解くため、明治の横浜を駆け巡る！



『港町ヨコハマ  
異人館の秘密』  
山崎 洋子／著 あすなる書房

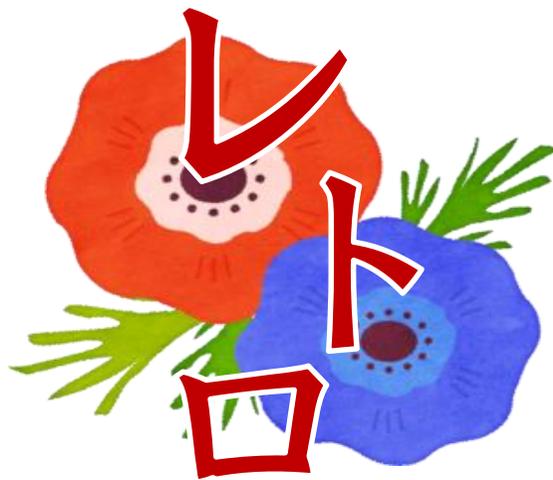
見習い新聞記者の紺は箱にまつわる謎を解くため、上司に命じられある屋敷を訪ねる。そこにいたのは“箱娘”と呼ばれる不思議な少女だった。大正時代の神楽坂を舞台に謎の解明に挑む！



『大正箱娘  
見習い記者と謎解き姫』  
紅玉 いづき／著 講談社



ティーンズコーナー〈展示〉  
4～6月のテーマ



どんどん進化してゆく時代。  
たまには昔の雰囲気も  
味わってみよう！（T）